

# とよなか

全教豊中教職員組合

## 教育は自主・自由の中でこそ 「君が代」起立・斉唱強制条例に抗議する！

目的は子どもたちへの  
愛国心の強要



5月27日に提案された「君が代」起立・斉唱強制条例は、その目的を「府民が伝統と文化を尊重し、我が国と郷土を愛する意識の高揚に資するとともに、府立学校、市内立学校における規律の厳格化を図る」としています。

これは、「国歌斉唱」の際、職員に立して斉唱することを強制的にすることを、だれもつたらない心を持ちたい

ることを強要している  
のです。

教育に政治権力を持ち込み、  
物言えぬ教員づくりねらう

橋下知事は「時の権力が軍国主義に流れないよう、教員がチエックする時代は終わった」（朝日6/4）と教育現場に政治を持ち込むことを明言しています。また、教育委員会をなすことをねらっています。

教育委員会は、国家権力が教育を支配し、国民をマインドコントロールしてきた戦前の反省から設置されたもので、教育行政は時々の政治権力に左右されなければなりません。

数の力で思いのままの  
政治をする維新の会

維新の会は、公約に決めただけでなく、府会議員の定数削減条例案も討論なしに可決し、少数意見を切り捨て、数の力で政治を進めること、定着を図りました。全国に例のない「君が代」強制条例には、弁護士会をはじめ多くの団体・個人から批判の声が出ています。

安心してもものが言えない子どもたちの心を大切にするために、この条例の撤回と「処分条例案」を許さない声を広げましょう。

戦場に送るな！ 子を再び教える

許せない!

人事院勧告に基づかず

国家公務員の給与一割カット

民主党のマニフェスト

公務員人件費の

2割削減

政府は、「国家公務員の給与の臨時特例に関する法律案」を閣議決定（6月3日）しました。

5月、片山総務大臣によって、国家公務員の大幅な賃金引下げ方針が提案されてから、全教は、国公労連・自治労連と共同して、一貫して問題を指摘し、提案の撤回を求めてきました。交渉では、賃下げ理由の1つとして、民主党政権の政治公約「公務員総人件費の2割削減の達成」が繰り返されました。

しかしこれは、マニフェストの多くが実現の見通しが立たない中で、公務員人

件費2割削減だけが追求されること自体が道理のない異常なことです。

理由にならない  
『復興財源確保のため』

また、国家財政事情や東日本大震災における財源確保も強調されましたが、国家財政については、自民党政権時代から積み上げてきた悪政のつけであり、震災復興財源に充てるといっても、この賃下げで得られるのは3000億円程度でしかなく、復興支援全体からするとわずかなものであることが、交渉で明らかにされました。

日本経済に打撃

さらに、公務員賃金の引

き下げが、日本経済への大きなマイナス要因になることを、政府も認めざるをえませんでした。そして、この引き下げが、消費税増税の地ならしになって、国民生活に重くのしかかること

重要な働きをしている  
公務労働者の増員を

今回の東日本大震災では、被災地はもとより、全国の公務労働者・教職員が、被災者の救援活動、各地の避難所の運営や維持・管理、道路や港湾の改修、上下水道の確保など、被災地の復旧に取り組んでいます。

復旧・復興財源全体計画を示せ!

避難所となっている学校をはじめ、公務・公共に関する様々な仕事とそれを支える公務労働者の役割の重要性があらかになっていく今、公務員・教職員の増員こそはかるべきです。それでも、復旧・復興の財源として、公務員の賃金引下げが必要というなら、数十兆円必要といわれる復旧・復興財源全体の計画を示して交渉にあたるべきです。



# 中学校教科書採択に、 現場教職員の声を反映させましょう

3月30日、文科省は、2012年度から使われる中学校教科書の一部公開を行いました。

## 侵略戦争肯定・アジアの人々との共生を否定する2社の教科書

「新しい歴史教科書をつくる会」（「つくる会」）の自由社版と、「つくる会」から分裂した「日本教育再生機構」（「再生機構」）の育鵬社版は、06年度用扶桑社版を基にしているため、とても似通った内容になっています。

「子どもと教科書全国ネット21」によると、  
○「中国大陸での戦争は長期化し、いつ終わるとも知れなかった。・・・田略・・・

こうして、日本は、戦争をしかけられ、中国大陸の奥地まで、泥沼の戦争に引きずりこまれた。」

（自由社版）

○「二つの世界大戦を経験したが、大変な時代だった。日本はいつも受動的な立場で、みずから戦争をしかけたことはない。」

（自由社版）

○「この（大東亜）会議以降欧米による植民地支配からアジアの国々を解放し、大東亜共栄圏を建設するところが、戦争の名目として、より明確に掲げられるようになりました。」

（育鵬社版）

## 文科省で検定・修正

さすがに、歴史を歪曲したこれらの記述には、検定

で修正意見が付き、書き換えられてはいるものの、このような記述は、各所にみられます。

## 「つくる会」「再生機構」などによる議会請願

自由社と育鵬社などは、昨春秋以降、地方議会に請願（陳情）を一斉に出しています。請願の内容はどこでもほとんど同じで、「教育基本法や学習指導要領改正の趣旨に最もふさわしい教科書を採択すること」というものです。すでに、5府県1市で自民党・公明党・みんなの党の賛成多数で（一部では民主党も）採択されています。

これらの請願決議は、自由社版・育鵬社版教科書を

採択させるために、教育委員会に圧力をかけるものです。

教育委員会は、一般行政から独立して教育行政を管理・運営する機関です。

このような決議は、教育委員会の教育行政に議会が不当に介入することになります。

教科書は、学校現場の意見を尊重・反映したものを採択しましょう。



連続教育講座「POWER UP講座」第1回

わかる算数・楽しい授業 part VI 算数講座

「わかってできる」

算数の授業づくり

「教科書は「使う」もの  
です。使われてはいけ  
ません」

5月7日、福祉会館で何  
森真人さん（岸和田市小学  
校教諭・数教協会員）の算  
数講座を開催。40名の参加  
がありました。

スパイラル授業時数の問



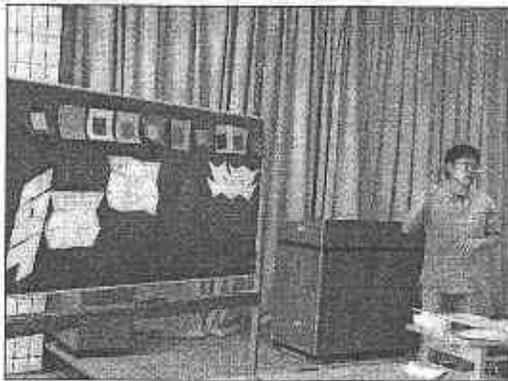
・ 題点、教科書制作うら話な  
ど、新教科書をどう見るか  
そして、教材の本質をとら  
える授業をつくるための導  
入の例を模擬授業の形で体  
験させていただきました。

・ 「教科書に使われる」と  
いう言葉は耳が痛いなど感  
じました。日々忙しく過ぎ  
去っていく毎日ですが、子  
どもたちが楽しんでなおか  
つこそ!!というところは  
押さえていきたいと思いま  
した（千成小 女性）

・ 具体的な教材教具を用い  
た授業の導入例がとても自  
分の為になりました。足し  
算の筆算でも、自分が前に  
出て動くことによって、よ  
り一層分ったような気がし

ます。（箕輪小 男性）

子どもがどうしてつまず  
くかをいくつも知っていて、  
気付き、そこに寄り添って  
学習を進めていく大切さを  
知りました。（寺内小 女  
性）と、多くの感想をいた  
だきました。



2011全教豊能ブロック 教育研究集会  
「子どもたちが元気に学び、私たちが元気に働ける学校を」

とき: 8月27日(土) 9時30分~16時  
ところ: 福祉会館

記念講演: 小野田正利さん(大阪大学大学院教)

「—— モンスターペアレント論をこえて ——

保護者と向きあう気持ちと教職員の共同性」

分科会: 学級づくり 授業づくり 中学校 特別支援教育 保健室 事務室など

